

平成30年度いわて三陸復興フォーラム開催実績

1 いわて三陸復興フォーラム全体会 (12/16日 14:00-17:00)

- ・知事挨拶
- ・基調講演：「災害民俗学」の果たすべき役割～未来のための伝承・発信～（民俗学者：畠中章宏氏）
- ・パネルディスカッション
(パネリスト：岩手大院森本晋也准教授、東北大柴山明寛准教授、一社) 防災ガール田中美咲理事)

2 いわて三陸復興フォーラム沿岸報告会 (12/17月 10:15-15:00)

(1) 参加者数

午前：応援職員活動報告（現場見学） 48名
午後：Fw：東北 Weekly 51名

(2) 応援職員現場活動報告 (10:30-11:45)

応援派遣職員の担当する復興事業現場2箇所の見学
 ①一般県道津軽石停車場線・主要地方道重茂半島線堀内～津軽石（長野県派遣：小柳徳光主査）
 ②宮古港海岸藤原地区防潮堤（長野県派遣：達家将之技師）

(3) Fw:東北 Weekly 特別編 (13:00-15:00) 復興庁主催

『関係人口×〇〇で考える三陸の未来』～復興を通じて生まれた関わり合いを深めるには～を、
テーマとした参加型セッション

【開催場所】イーストピアみやこ多目的ホール

【登壇者】株式会社かまいし DMC	河東英宣事業本部長、
やまだワンダフル体験ビューロー	服部真理コーディネーター、
NPO法人とおのまごごろネット	多田和彦氏、
自治体応援職員(宮古土木センター)	小柳主査、達家技師

【内容】

- ①橋慶一郎復興副大挨拶
- ②インプットトーク
登壇者による自己紹介
- ③ブースセッション
『関係人口×観光』及び『関係人口×インターナン、震災後のボランティア・自治体応援職員』を
テーマに登壇者別にブースを設けての意見交換
- ④パネルディスカッション&参加者へのインタビュー
登壇者をパネリストにしてのパネルディスカッション

■沿岸報告会（応援職員現場活動報告）



重茂半島線（説明：小柳主査）

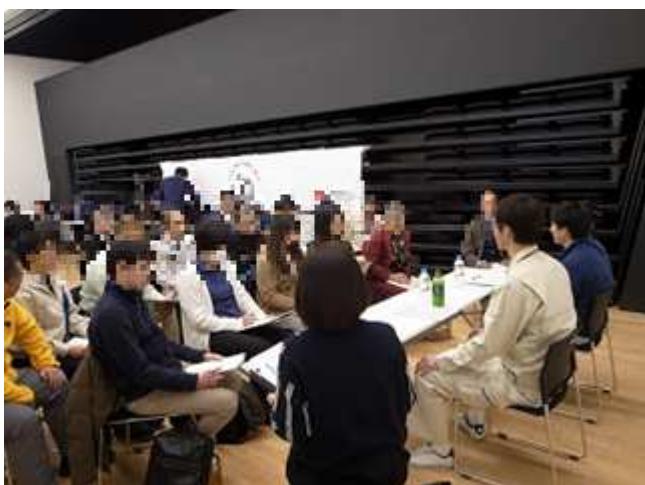
藤原地区防潮堤（説明：達家技師）

■Fw:東北 Weekly



橋復興副大臣挨拶

ブースセッション（応援職員ブースその1）



ブースセッション（応援職員ブースその2）

パネルディスカッション